

給付請求手続の流れと間違いやすい箇所をわかりやすく説明します

# 労災保険実務セミナー

主催 社団法人 名北労働基準協会 後援 名古屋北労働基準監督署

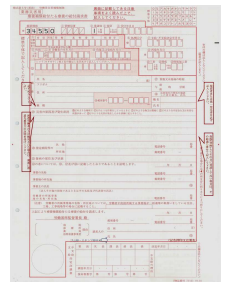
労災保険の新規受給者数は年間 54 万人（過去 10 年間平均）を超えており、一年間で労働者 100 名に対し 1 名が被災する確率で、産業を問わずいつ労働災害が発生するかわからない状況です。企業担当者には労働災害が発生した場合、労災保険の仕組み、給付の種類、請求書作成の方法などの実務知識が必要となります。

また、雇用環境と就業形態の変化に伴い、労災保険の認定にあたり、業務上外の判断が非常に難しい事案が増加しており、そこで当協会では、労災保険の給付内容と給付請求書の作成上の留意点について、さらには労災認定の業務上外の判断に関するセミナーを開催いたします。ぜひともご参加いただきますようご案内申し上げます。

●日 時 平成 24 年 1 月 25 日（水） 午後 1 時 30 分 ～ 午後 4 時 30 分

●会 場 名古屋栄ビルディング 12 階「大会議室」  
名古屋市東区武平町 5-1（栄駅徒歩 2 分）

●内 容



様式第 5 号（療養補償給付請求書）

## ●労災保険の給付内容と請求書作成等手続きの実務について

社団法人 名北労働基準協会 事業企画推進課長（前保険事務課長） 石 田 和 彦

## ●Q & A でみる労災認定の業務上・外の判断について

名古屋北労働基準監督署 労災第一課課長 中 野 満 仁 氏

●対 象 企業経営者、労務人事・安全衛生部門責任者、担当者等（定員 150 名）

●資料代 3,000 円（消費税を含む）

●資 料 図書 「ひと目でわかる労災保険給付の実務（三信図書）」他

労災保険の給付に関する諸手続きについて要点の解説、全様式の解説と手続きの経路図解及び記載例が掲載され、実務担当必携テキスト



## 申込要領

申込書を予めファックスのうえ、開催日の  
14日前までに会費を銀行振込ください。  
また、受講票は開催日の10日前まで  
お送りいたします。

(社) 名北労働基準協会 総合受付

〒462-8575 名古屋市北区清水1-13-1

電話 (052) 961-1666

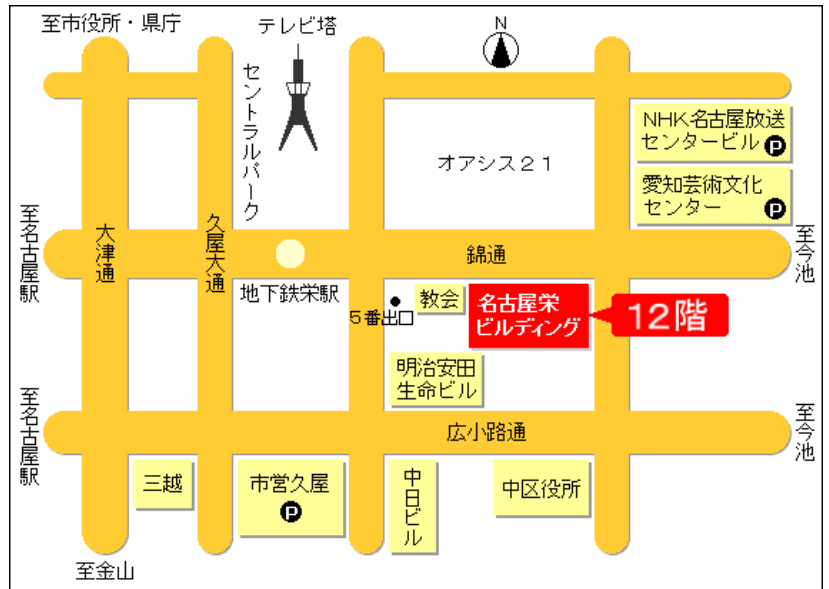
FAX (052) 962-1670

振込先 三菱東京UFJ銀行黒川支店

普通預金 NO. 2036133

社団法人 名北労働基準協会

労務管理教育会計



### 公共交通機関

「地下鉄」 東山線または名城線  
栄駅下車 (5番出口) 徒歩2分

講習当日の午前10時より同じ会場にて、時間外・休日労働協定の締結届出、割増賃金の支払い等に関する  
法規定の内容と留意点に関する「適正な時間外・休日労働実施のための説明会 (無料)」を開催いたします。  
詳しくは同封のご案内をご覧ください。

## 労災保険実務セミナー 申込書

事業場名				TEL	( )	—
				FAX	( )	—
事業内容				労働者数		
所在地	〒					
ご出席者	参加番号※	職名	氏名	通信欄		

整理番号※

--	--	--	--	--	--

※参加番号 ご記入は不要です。

※整理番号 郵送にてご案内の場合は、ご送付した封筒表面の番号をご記入  
ください。

※その他 この受講申込書でご提供いただいた個人情報、今回お申し込み  
いただいたセミナーの受講者資料として使用し、受講者の同意なく目的外の利用を行なうことはありません。